

「膝関節側面単純撮影の屈曲角度の研究」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの検査情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学病院 IRB（臨床研究における倫理審査を行う委員会）の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、検査情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2025年4月1日から2025年9月30日の期間に埼玉医科大学病院の整形外科を受診し、全人工膝関節置換術を受け、なおかつ補助具を用いて膝関節レントゲン撮影の検査を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

レントゲン画像を専用のシステムで確認し、膝の角度と身長や体重を比べて、撮影に使う補助具の効果を評価します。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2025年11月24日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

膝関節レントゲン検査にて得られる画像から、患者さんの膝関節屈曲角度を使用します。また、該当する患者さんの身長、体重を使用します。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である武下が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

膝関節レントゲンを表示する装置から計測できる数値（角度）と、電子カルテから身長、体重を収集します。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学病院 中央放射線部 武下知聖（研究責任者）
- ・埼玉医科大学病院 中央放射線部 堀切直也（解析補助）
- ・埼玉医科大学病院 中央放射線部 安江章則（解析補助）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚望

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはございません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 中央放射線部 （診療放射線技師） 武下 知聖

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1264

○研究課題名：膝関節側面単純撮影の屈曲角度の研究

○研究責任者：埼玉医科大学病院 中央放射線部 （診療放射線技師） 武下 知聖